

平成20年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

1 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況について

(1) 暴力行為の総発生件数

表(1)

公立小・中学校および県立高等学校における暴力行為の総発生件数は461件で、前年度(469件)より8件減少した。

(2) 学校種別の発生校数・発生件数

表(2)

公立小学校における発生状況

まず、発生校数について見ると、「学校内」では15校と前年度と同数であったが、「学校外」では2校と前年度(4校)より2校減少した。次に、発生件数で見ると「学校内」と「学校外」を合わせた発生件数は31件で、前年度(26件)より5件増加した。

公立中学校における発生状況

まず、発生校数について見ると、「学校内」では59校と前年度(57校)より2校増加したが、「学校外」では9校と前年度(18校)より9校減少した。次に、発生件数で見ると「学校内」と「学校外」を合わせた発生件数は288件で、前年度(321件)より33件減少した。

県立高等学校における発生状況

まず、発生校数について見ると、「学校内」では34校と前年度(39校)より5校減少したが、「学校外」では12校と前年度と同数であった。次に、発生件数で見ると「学校内」と「学校外」を合わせた発生件数は142件で、前年度(122件)より20件増加した。

(3) 形態別の発生件数

表(3)

(暴力行為の形態には「対教師暴力」「生徒間暴力」「対人暴力」「器物損壊」の四形態がある。)

「対教師暴力」

公立小学校では14件と前年度(5件)より9件、公立中学校では106件と前年度(94件)より12件、県立高等学校では23件と前年度(11件)より12件と、全ての学校種で増加した。

「生徒間暴力」

公立小学校では15件と前年度(17件)より2件減少し、公立中学校では133件と前年度(127件)より6件増加し、県立高等学校では81件と前年度(77件)より4件増加した。全ての学校種で最も多く発生した形態であり、その合計(229件)は総発生件数の約半分であった。

「対人暴力」

公立小学校では0件と前年度(1件)より1件減少し、公立中学校では4件と前年度(9件)より5件減少し、県立高等学校では8件と前年度(4件)より4件増加した。

「器物損壊」

公立小学校では2件と前年度(3件)より1件減少し、公立中学校では45件と前年度(91件)より大きく46件減少し、県立高等学校では30件で前年度と同数であった。

2 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況について

平成18年度よりいじめについては「発生件数」でなく、「認知件数」となった。

(1) いじめの総認知件数

表(4)

公立小・中学校および県立学校のいじめの総認知件数は256件で、前年度(404件)より148件減少した。

(2) 学校種別の認知校数・認知件数

表(5)

公立小学校におけるいじめの認知校数は、77校と前年度(90校)より13校減少した。認知件数は137件で、前年度(190件)より53件減少した。

公立中学校におけるいじめの認知校数は、39校と前年度(62校)より23校減少した。認知件数は75件で、前年度(150件)より75件減少した。

県立高等学校におけるいじめの認知校数は、14校と前年度(22校)より8校減少した。認知件数は41件で、前年度(56件)より15件減少した。

県立特別支援学校におけるいじめの認知校数は、3校と前年度(5校)より2校減少した。認知件数は3件で、前年度(8件)より5件減少した。

(3) いじめの態様

表(6)

全学校種ともに、「冷やかし、からかい、言葉の脅し」が最も多い。

次に多いのは、公立小学校では「軽く叩かれる、蹴られる」、公立中学校では「パソコン・携帯電話での誹謗中傷」、県立高等学校では「軽く叩かれる、蹴られる」、県立特別支援学校では「仲間はずれ、無視」である。

(4) いじめの解消状況

表(7)

「いじめが解消しているもの」のいじめの総認知件数に対する割合(解消率)は82.0%で、前年度(73.3%)より8.7ポイント増加した。特に中学校の解消率が前年度より大きく14.0ポイント増加した。

(5) 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

表(8)

全ての学校で、「職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図る」取組を行っている。

各区分に示す取組を行った学校の割合(構成比)は、前年度と比較して、「スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった」が16.5ポイント増加したり、「児童・生徒会活動を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した」が10.9ポイント増加するなど、「その他」を除く全ての区分で増加した。

各区分に示す取組を行った学校の割合(構成比)は、全国の値と比較して、「その他」を除く全ての区分で上回っている。

(6) いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法

表(9)

各区分に示す方法で実態把握を行った学校の割合(構成比)は、「アンケート調査の実施」が前年度から11.9ポイント増加したり、「個別面談の実施」が96.5%に達したりするなど、「その他」を除く全ての区分で増加した。

各区分に示す方法で実態把握を行った学校の割合(構成比)は、全国の値と比較して、「その他」を除く全ての区分で上回っている。

1 暴力行為の状況について(公立小・中・高等学校)

(1)暴力行為の発生件数

表(1)

	合計(件)	小学校	中学校	高等学校
平成16年度	476	32	368	76
平成17年度	428	35	294	99
平成18年度	493	26	366	101
平成19年度	469	26	321	122
平成20年度	461	31	288	142

(2)学校種別の発生校数・発生件数

表(2)

小学校

	滋賀県								全国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数
平成16年度	18	7.6	2	0.8	30	2	32	0.38	665	2.9	166	0.7	1,890	210	2,100	0.30
平成17年度	12	5.1	1	0.4	34	1	35	0.41	725	3.2	127	0.6	2,018	158	2,176	0.31
平成18年度	18	7.7	1	0.4	25	1	26	0.30	1,111	4.9	240	1.1	3,449	306	3,755	0.53
平成19年度	15	6.4	4	1.7	22	4	26	0.30	1,263	5.6	260	1.2	4,700	395	5,095	0.73
平成20年度	15	6.4	2	0.9	29	2	31	0.36	1,534	6.9	341	1.5	5,881	486	6,367	0.91

中学校

	滋賀県								全国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成16年度	53	52.5	24	23.8	336	32	368	8.84	3,366	32.6	1,643	15.9	23,110	2,874	25,984	7.66
平成17年度	53	52.5	18	17.8	267	27	294	7.17	3,294	32.2	1,527	14.9	23,115	2,681	25,796	7.70
平成18年度	58	57.4	18	17.8	341	25	366	9.09	3,737	36.6	1,691	16.6	26,507	2,969	29,476	8.88
平成19年度	57	56.4	18	17.8	299	22	321	7.91	3,799	37.4	1,774	17.4	32,412	3,237	35,649	10.71
平成20年度	59	58.4	9	8.9	274	14	288	7.16	4,168	41.2	1,840	18.2	37,959	3,550	41,509	12.57

高等学校

	滋賀県								全国							
	発生校数				発生件数				発生校数				発生件数			
	学校内		学校外		学校内	学校外	合計		学校内		学校外		学校内	学校外	合計	
	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	校数 (校)	発生学 校数の 割合 (%)	件数 (件)	件数 (件)	件数 (件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成16年度	26	52.0	11	22.0	63	13	76	2.03	1,734	42.4	682	16.7	5,022	916	5,938	2.27
平成17年度	29	58.0	13	26.0	81	18	99	2.74	1,701	41.7	670	16.4	5,150	896	6,046	2.40
平成18年度	31	63.3	9	18.4	86	15	101	2.91	1,914	47.1	663	16.3	5,801	914	6,715	2.75
平成19年度	39	79.6	12	24.5	107	15	122	3.65	2,159	54.1	655	16.4	6,430	860	7,290	3.06
平成20年度	34	69.4	12	24.5	127	15	142	4.45	2,097	53.5	653	16.7	6,538	915	7,453	3.17

(3)形態別の発件数

表(3)

小学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成16年度	11	0	13	2	0	0	6	32	336	2	992	134	18	74	544	2,100
	11		15		0				338		1,126		92			
平成17年度	11	0	13	0	0	1	10	35	464	0	951	122	21	36	582	2,176
	11		13		1				464		1,073		57			
平成18年度	10	0	8	1	0	0	7	26	743	4	1,749	234	28	68	929	3,755
	10		9		0				747		1,983		96			
平成19年度	5	0	14	3	0	1	3	26	867	4	2,515	322	45	69	1,273	5,095
	5		17		1				871		2,837		114			
平成20年度	14	0	13	2	0	0	2	31	994	3	3,391	385	66	98	1,430	6,367
	14		15		0				997		3,776		164			

中学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成16年度	98	0	128	18	7	14	103	368	3,738	36	10,934	1,923	87	915	8,351	25,984
	98		146		21				3,774		12,857		1,002			
平成17年度	91	1	108	9	0	17	68	294	3,937	30	11,135	1,825	95	826	7,948	25,796
	92		117		17				3,967		12,960		921			
平成18年度	121	1	101	15	0	9	119	366	4,717	64	12,486	2,026	137	879	9,167	29,476
	122		116		9				4,781		14,512		1,016			
平成19年度	94	0	114	13	0	9	91	321	5,105	64	15,845	2,284	205	889	11,257	35,649
	94		127		9				5,169		18,129		1,094			
平成20年度	105	1	123	10	1	3	45	288	6,205	63	18,718	2,568	155	919	12,881	41,509
	106		133		4				6,268		21,286		1,074			

高等学校

(件)

	滋賀県								全国							
	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計	対教師暴力		生徒間暴力		対人暴力		器物損壊	合計
	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内		学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	学校外	学校内	
平成16年度	16	0	34	9	0	4	13	76	656	4	2,972	586	39	326	1,355	5,938
	16		43		4				660		3,558		365			
平成17年度	8	0	54	14	0	4	19	99	590	11	2,981	551	31	334	1,548	6,046
	8		68		4				601		3,532		365			
平成18年度	14	0	58	9	0	6	14	101	633	7	3,419	579	48	328	1,701	6,715
	14		67		6				640		3,998		376			
平成19年度	11	0	66	11	0	4	30	122	667	8	3,694	624	66	228	2,003	7,290
	11		77		4				675		4,318		294			
平成20年度	23	0	74	7	0	8	30	142	649	12	3,849	627	67	276	1,973	7,453
	23		81		8				661		4,476		343			

県内における具体的事例

対教師暴力

- ・指導をした教師に罵声を浴びせたり物を投げたり蹴ったりした。(小)
- ・校舎内で喫煙している生徒を教師が注意したところ、指導に反抗し叩いたり、蹴ったりした。(中)
- ・試験開始時に携帯電話の使用を注意したところ、教師の胸ぐらをつかみ、暴言を吐いた。(高)

生徒間暴力

- ・自分がからかわれたことに立腹し、その相手を殴った。(小)
- ・級友から無視されたことに立腹し、殴ったりロッカーに押しつけた。(中)
- ・物品の貸借で関係がもつれ、普段は仲のよい友人に暴力をふるった。(高)

対人暴力

- ・友人と自転車で道いばいに広がって通行しているところを注意されたことに腹を立て、相手の腕を引っ張ったり暴言や謝罪要求を行ったりした。(中)
- ・コンビニで話しかけてきた男性と口論になり、暴力行為に発展した。(中)
- ・無職少年から一緒に来るように誘われ、見知らぬ相手を身動きできないようにして暴力に加担した。(高)
- ・帰宅途中に小学生の発した言葉に腹を立て、胸ぐらをつかんで平手でほほを殴った。(高)

器物損壊

- ・ボールあそびをしていた子どものボールが自分に当たったことに立腹し、ガラスを割った。(小)
- ・教師に注意されたことに腹を立て、植木鉢を投げて壊し、その後窓ガラスを割った。(中)
- ・試験がうまくいかずいらいらして、教室内で椅子を壊した。(高)

2 いじめの状況について(公立学校)

(1) 県内公立学校のいじめの認知件数

表(4)

	合計(件)	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
平成16年度	103	42	48	13	0
平成17年度	117	55	52	8	2
平成18年度	464	211	176	64	13
平成19年度	404	190	150	56	8
平成20年度	256	137	75	41	3

平成18年度より、いじめの定義および調査方法を変更

本調査におけるいじめの定義の変更
(18年度以前)

自分より弱い者に対して一方的に、身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの

(18年度より)

当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの

(2) 学校種別の認知校数・認知件数

表(5)

		滋賀県				全国			
		認知校数(校)	認知件数(件)	認知学校数の割合(%)	児童生徒1000人あたりの認知件数	認知校数(校)	認知件数(件)	認知学校数の割合(%)	児童生徒1000人あたりの認知件数
小学校	平成16年度	30	42	12.7	0.50	2,671	5,551	11.5	0.78
	平成17年度	33	55	14.1	0.65	2,579	5,087	11.3	0.72
	平成18年度	107	211	45.5	2.46	10,875	60,380	48.1	8.54
	平成19年度	90	190	38.3	2.22	8,778	48,526	39.2	6.92
	平成20年度	77	137	32.9	1.59	7,356	40,545	33.1	5.79
中学校	平成16年度	25	48	24.8	1.15	3,774	13,915	36.6	4.10
	平成17年度	30	52	29.7	1.27	3,538	12,794	34.6	3.82
	平成18年度	60	176	59.4	4.37	7,403	49,443	72.5	14.89
	平成19年度	62	150	61.4	3.70	6,640	42,122	65.3	12.66
	平成20年度	39	75	38.6	1.86	5,887	35,757	58.1	10.83
高等学校	平成16年度	8	13	16.0	0.35	1,115	2,121	27.2	0.81
	平成17年度	7	8	14.0	0.22	1,223	2,191	30.0	0.87
	平成18年度	27	64	55.1	1.85	2,475	9,166	61.0	3.75
	平成19年度	22	56	44.9	1.74	2,076	6,418	52.0	2.69
	平成20年度	14	41	26.9	1.29	1,771	5,043	39.8	2.14

特別支援学校

	滋賀県		全国	
	認知校数(校)	認知件数(件)	認知校数(校)	認知件数(件)
平成16年度	0	0	39	84
平成17年度	1	2	38	71
平成18年度	6	13	145	371
平成19年度	5	8	130	334
平成20年度	3	3	117	307

(3)いじめの態様

表(6)

件数は複数回答が可能であり、構成比は各区分における総認知件数に対する割合である。

小学校	滋賀県				全 国			
	19年度		20年度		19年度		20年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかし、からかい、言葉の脅し	132	69.5	79	57.7	31,851	65.6	26,741	66.0
仲間はずれ、無視	56	29.5	40	29.2	11,778	24.3	9,920	24.5
軽く叩かれる、蹴られる	41	21.6	43	31.4	9,921	20.4	9,348	23.1
ひどく叩かれる、蹴られる	11	5.8	6	4.4	2,304	4.7	2,419	6.0
金品をたかられる	2	1.1	5	3.6	759	1.6	810	2.0
もの隠し、壊される・捨てられる	18	9.5	11	8.0	3,236	6.7	3,139	7.7
嫌なこと・危険なことをさせられる	16	8.4	19	13.9	2,835	5.8	2,705	6.7
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	1	0.5	3	2.2	528	1.1	454	1.1
その他	15	7.9	12	8.8	1,976	4.1	1,534	3.8
計	292	153.7	218	159.1	65,188	134.3	57,070	140.8

中学校	滋賀県				全 国			
	19年度		20年度		19年度		20年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかし、からかい、言葉の脅し	89	59.3	37	49.3	27,228	64.6	22,733	63.6
仲間はずれ、無視	26	17.3	10	13.3	9,122	21.7	7,487	20.9
軽く叩かれる、蹴られる	34	22.7	10	13.3	6,897	16.4	6,306	17.6
ひどく叩かれる、蹴られる	16	10.7	5	6.7	2,435	5.8	2,618	7.3
金品をたかられる	9	6.0	3	4.0	1,301	3.1	985	2.8
もの隠し、壊される・捨てられる	16	10.7	9	12.0	3,344	7.9	3,193	8.9
嫌なこと・危険なことをさせられる	16	10.7	11	14.7	2,531	6.0	2,416	6.8
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	20	13.3	19	25.3	3,424	8.1	2,604	7.3
その他	6	4.0	4	5.3	1,283	3.0	1,122	3.1
計	232	154.7	108	144.0	57,565	136.7	49,464	138.3

高等学校	滋賀県				全 国			
	19年度		20年度		19年度		20年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかし、からかい、言葉の脅し	25	44.6	23	56.1	3,682	57.4	3,013	59.7
仲間はずれ、無視	10	17.9	7	17.1	1,210	18.9	829	16.4
軽く叩かれる、蹴られる	11	19.6	10	24.4	1,236	19.3	1,071	21.2
ひどく叩かれる、蹴られる	6	10.7	3	7.3	523	8.1	432	8.6
金品をたかられる	9	16.1	4	9.8	353	5.5	324	6.4
もの隠し、壊される・捨てられる	5	8.9	2	4.9	533	8.3	446	8.8
嫌なこと・危険なことをさせられる	5	8.9	4	9.8	612	9.5	525	10.4
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	19	33.9	6	14.6	1,356	21.1	978	19.4
その他	4	7.1	2	4.9	322	5.0	334	6.6
計	94	167.9	61	148.8	9,827	153.1	7,952	157.7

特別支援学校	滋賀県				全 国			
	19年度		20年度		19年度		20年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかし、からかい、言葉の脅し	7	87.5	3	100.0	189	56.6	172	56.0
仲間はずれ、無視	0	0.0	1	33.3	56	16.8	30	9.8
軽く叩かれる、蹴られる	0	0.0	0	0.0	63	18.9	47	15.3
ひどく叩かれる、蹴られる	0	0.0	0	0.0	27	8.1	24	7.8
金品をたかられる	0	0.0	0	0.0	12	3.6	19	6.2
もの隠し、壊される・捨てられる	0	0.0	0	0.0	32	9.6	28	9.1
嫌なこと・危険なことをさせられる	2	25.0	0	0.0	29	8.7	30	9.8
パソコン・携帯電話での誹謗中傷	0	0.0	0	0.0	25	7.5	33	10.7
その他	0	0.0	0	0.0	19	5.7	6	2.0
計	9	112.5	4	133.3	452	135.3	389	126.7

			いじめが解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校へ転学・退学等		合計
			件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)
平成19年度	小学校	滋賀県	130	68.4	53	27.9	5	2.6	2	1.1	190
		全国	40,008	82.4	6,405	13.2	1,816	3.7	297	0.6	48,526
	中学校	滋賀県	111	74.0	28	18.7	7	4.7	4	2.7	150
		全国	32,502	77.2	7,231	17.2	1,907	4.5	482	1.1	42,122
	高等学校	滋賀県	48	85.7	2	3.6	3	5.4	3	5.4	56
		全国	4,837	75.4	886	13.8	339	5.3	356	5.5	6,418
	特別支援学校	滋賀県	7	87.5	1	12.5	0	0.0	0	0.0	8
		全国	253	75.7	69	20.7	8	2.4	4	1.2	334
合計	滋賀県	296	73.3	84	20.8	15	3.7	9	2.2	404	
	全国	77,600	79.7	14,591	15.0	4,070	4.2	1,139	1.2	97,400	

			いじめが解消しているもの		一定の解消が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校へ転学・退学等		合計
			件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)
平成20年度	小学校	滋賀県	106	77.4	25	18.2	4	2.9	2	1.5	137
		全国	33,559	82.8	5,506	13.6	1,246	3.1	234	0.6	40,545
	中学校	滋賀県	66	88.0	5	6.7	4	5.3	0	0.0	75
		全国	27,521	77.0	6,120	17.1	1,766	4.9	350	1.0	35,757
	高等学校	滋賀県	36	87.8	3	7.3	1	2.4	1	2.4	41
		全国	3,891	77.2	665	13.2	219	4.3	268	5.3	5,043
	特別支援学校	滋賀県	2	66.7	1	33.3	0	0.0	0	0.0	3
		全国	253	82.4	49	16.0	4	1.3	1	0.3	307
合計	滋賀県	210	82.0	34	13.3	9	3.5	3	1.2	256	
	全国	65,224	79.9	12,340	15.1	3,235	4.0	853	1.0	81,652	

県内における具体的事例

(小学校)

- ・ クラスの中で自分たちと少し異質と感じた者を仲間外ししたり、嫌なことを言ったりした。
- ・ 自分より弱いと感じた者に対して無理矢理鞆を持たせたり、お茶を取ったりした。
- ・ 登下校の際に複数の児童が一人の児童に「俺たちの悪口を言ったやろ」と詰め寄ったり、走って帰ろうとする児童に対して石を投げたりした。

(中学校)

- ・ 部活動内で、一人の生徒がある生徒にわざとボールをぶつける行為を繰り返した。周囲の生徒も見ても見ぬふりをした。
- ・ クラスの班分けをきっかけに、一人の女子を仲間外れにした。
- ・ 携帯電話に「学校に来るな」「臭い臭い臭い……」等のメールが執拗に送られてきた。
- ・ 友達の名前を騙った中傷メールが送られ、誰の仕業かわからず、疑われた者数名が攻撃を受けた。

(高等学校)

- ・ 立場の弱い同級生をターゲットに現金を要求した。数ヶ月要求する中で、暴力行為に及ぶこともあった。
- ・ 同じ生徒から2年間にわたり、毎月300円程度を強要するとともに、使い走りをさせていた。
- ・ 比較的おとなしい生徒をからかったところ、予想外の反発にあったため、からかいがエスカレートしていった。
- ・ 携帯電話を使って、本人の嫌な写真や動画を他の者に送信した。

(特別支援学校)

- ・ 通学途中でからかわれたり、コンビニで携帯電話のカメラを向けられるなどの嫌がらせを受けた。

(5) 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組(公立小・中・高等学校及び公立特別支援学校)

表(8)

区 分	滋賀県		全 国		
	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	
職員会議等を通じて、いじめ問題について教職員間で共通理解を図った。	H19	394	100.0	33,502	89.3
	H20	397	100.0	33,045	87.6
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	H19	336	85.3	31,763	84.6
	H20	355	89.4	31,688	84.0
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の間関係や仲間作りを促進した。	H19	249	63.2	21,260	56.6
	H20	294	74.1	21,513	57.0
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった。	H19	208	52.8	20,010	53.3
	H20	275	69.3	20,503	54.3
いじめ問題に対応するため、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った。	H19	292	74.1	24,502	65.3
	H20	315	79.3	24,476	64.9
教育相談の実施について、必要に応じ教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	H19	119	30.2	10,439	27.8
	H20	141	35.5	10,293	27.3
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めた。	H19	110	27.9	8,874	23.6
	H20	144	36.3	8,090	21.4
PTAや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	H19	103	26.1	7,140	19.0
	H20	119	30.0	6,437	17.1
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	H19	79	20.1	5,078	13.5
	H20	85	21.4	4,731	12.5
そ の 他	H19	7	1.8	1,420	3.8
	H20	6	1.5	1,050	2.8
計	H19	1,897		163,988	
	H20	2,131		161,826	

複数選択を可とする。

構成比は、各区分における学校総数に対する割合を示している。

平成20年度より、高等学校の学校総数は全定併置校では全日制・定時制それぞれ1校とし合計2校で計算している。

(6) いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法(公立小・中・高等学校及び公立特別支援学校)

表(9)

区 分	滋賀県		全 国		
	学校数 (校)	構成比 (%)	学校数 (校)	構成比 (%)	
アンケート調査の実施	H19	243	61.7	25,553	68.1
	H20	292	73.6	25,002	66.2
個別面談の実施	H19	339	86.0	29,642	79.0
	H20	383	96.5	29,357	77.8
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常行われている日記等	H19	275	69.8	22,141	59.0
	H20	298	75.1	21,841	57.9
家庭訪問	H19	249	63.2	21,907	58.4
	H20	293	73.8	21,474	56.9
その他	H19	22	5.6	3,329	8.9
	H20	21	5.3	2,822	7.5
計	H19	1,128		102,572	
	H20	1,287		100,496	

複数選択を可とする。

構成比は、各区分における学校総数に対する割合を示している。

平成20年度より、高等学校の学校総数は全定併置校では全日制・定時制それぞれ1校とし合計2校で計算している。